

北海道におけるSDGsの推進体制について（案）

道内におけるSDGsの推進状況

【現状】 各ステークホルダー(企業、団体、市町村等)の一部においてSDGsの達成に向けた取組が推進されるなど、関心が高まりつつあるが、地域間で偏りが大きく、SDGs自体の認知度も全道的には未だ低い状況

【今後】 北海道全体におけるSDGsの推進のため、「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン」の策定も見据え、各ステークホルダーにおけるSDGsの取組や主流化の促進、ステークホルダー間の連携を促す環境づくりが必要

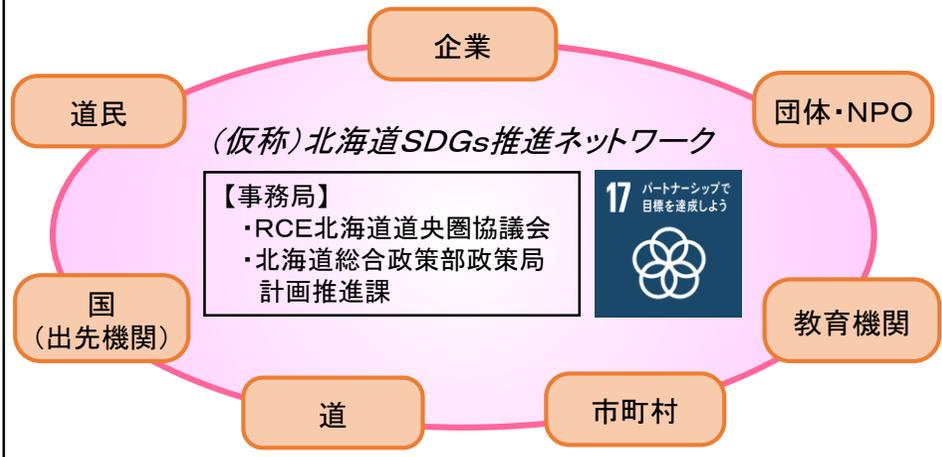


SDGsの推進に関する理解の促進を図るとともに、情報の共有や発信、連携等を希望する幅広い主体が参加できる全道的なネットワークが必要



全道的なネットワークの形成

「(仮称)北海道SDGs推進ネットワーク」の創設 (SDGsを推進する多様なステークホルダーが参加するネットワーク)



【① 目的】
 ・道内各ステークホルダーへのSDGsの浸透を促すとともに、ステークホルダー間の連携・協働関係を構築するなど取組の裾野の拡大を目的とする

【② 構成】
 ・会員は、ネットワークの趣旨に賛同し、道内でSDGsを推進する者又はSDGsに関心を有する者が対象(会費等はなし)
 ・事務局はRCE北海道と道で共同運営

【③ 取組内容】
 ・会員へのSDGs関連情報の提供
 ・会員間の情報交換の場の設置
 ・道内におけるSDGsの普及活動
 ・道外への情報発信(先進事例等)
 ・連携・協働した取組の実施 など

【④ 設立手法】
 ・共同発起人により設立
 ・共同発起人は、RCE北海道と道
 ・設立当初の会員は「SDGs推進懇談会」のメンバーや道内のSDGs未来都市等を想定

【⑤ 事務局の役割分担】
 ・メールによる情報提供はRCE北海道が主体
 ・会員の募集(HPの設置等)・登録事務及び会議等の開催は道が主体
 ・会議等の内容の企画・立案は共同

【⑥ スケジュール】
 ・7月 ネットワーク創設について「北海道SDGs推進懇談会」で協議
 ・8月(予定) ネットワークの創設(以後、情報発信等を実施)
 ・1月 会議(シンポジウム)の開催